

# 第24回 茨城新聞学生書道紙上展

県内の児童生徒らの書道作品を公募する「第24回茨城新聞学生書道紙上展」(茨城新聞社、茨城書道美術振興会主催)の入賞作品が、最高賞となる茨城県知事賞には水戸英隆高等学校3年の吹野姫菜さん(笠間市)が輝いた。本展は、日本の伝統文化である書道を通して、次世代を担う子どもたちの豊かな心を育て、書道美術の普及と向上を目的に毎年開催している。部門は半紙作品の「幼年・小学生・中学生の部」と条幅作品の「高校生の部」で構成され、2部門の応募総数は9014点。茨城書道美術振興会の役員が審査に当たり、県知事賞などの特別賞20点、優秀賞178点、奨励賞787点を選出した。特別賞と優秀賞の計1988点は4月13・18日まで、水戸市千波町のサ・ヒロサワ・シティ会館で展示される。入場無料。

## 審査講評 茨城書道美術振興会理事長 吉澤 鐵之

先般、ユネスコ無形文化遺産の国の候補に書が決まったことは、私達書道界にとりて大きな喜びでした。以前、県内でユネスコ登録の書道活動をしてから約10年が経つてまいりました。本展にはまだ数年かかるとは思いますが、子供たちの素晴らしい未来に向かって更に進めて行きたいと思っております。

さて、今回も立派な作品を沢山ご応募いただきました。高校生の皆さんの作品は、優秀な指導者のもと、一般の書家も脱帽するほどの作品が多く、その審査に苦慮しました。結果としては、傾向の違う作品を広く選びました。中学生・小学生の皆さんの作品は、純粋で汚れのない「日本の心」を感じさせられる素晴らしい作品が数多くありました。PCの発達で手書き文字が少なくなっている昨今ですが、書には無くしてはならない大切な「日本の心」が宿っていると思っております。皆さんと共にしっかりと守ってゆきたいと思っております。

◆吹野姫菜さん 中国清初末の楊見山の臨書作品です。精巧な筆線のもと、独特な隷書法を心得られ、細部にまで緊張感の溢れる傑作でした。四月の授賞式の頃には新しい生活が始まっていること、是非、書を継続して大成を願っております。

◆田中佑季さん 姿勢よく、肘をあげて筆をまっすぐにして書いているのが分かります。特に、「あ」と「る」の丸め方がよくできました。

◆宇佐美勇人さん 線と線とがぶつからず、隙なく書かれました。これは、他人を思いやる気持ちが強く、できない仕事です。と、立派な大人になれます。

◆和野虎也さん 王羲之の集字聖教序を組紙金泥で書いた力作。それも野線執筆法を使って単体で書いた着目点が素晴らしい理想郷です。

◆石井美空さん 書は、器用さで上手な字を学ぶだけではありません。誰かがかかっているような言葉でも、改めて書くことで、自分自身を促す目的が有ります。政治家の皆さんにも是非書を書いて、自らの心を育ててほしいですね。共生社会を築いてほしい理想郷です。

◆宮本桜希さん 水戸藩の藩主徳川齊昭公は、この文武両道を目標に弘道館を作りました。この水戸学の精神を胸の片隅において、広い社会に羽ばたいてほしいですね。心に意を得ている書です。

◆相馬隆希さん 昨年、私の出陣授業を受けられた方ですか？ 書道は深く深いです。不屈の精神で最後までゴールして欲しいですね。気持ちが爽やかに書かれています。

◆赤荻ひなたさん 茨城には筑波山や霞ヶ浦など、昔から風光明媚な名所があります。それらは県民の誇りです。良い言葉を書きつけてください。基本がしっかりとあります。

◆藤芳直生さん 「書は体を現す」と言います。真面目な性格が手に取るように分かる書です。きっと学校でも優秀なんでしょう。ほかの模範となつてより良い社会を目指してください。

◆吹野姫菜さん 中国清初末の楊見山の臨書作品です。精巧な筆線のもと、独特な隷書法を心得られ、細部にまで緊張感の溢れる傑作でした。四月の授賞式の頃には新しい生活が始まっていること、是非、書を継続して大成を願っております。

◆田中佑季さん 姿勢よく、肘をあげて筆をまっすぐにして書いているのが分かります。特に、「あ」と「る」の丸め方がよくできました。

◆宇佐美勇人さん 線と線とがぶつからず、隙なく書かれました。これは、他人を思いやる気持ちが強く、できない仕事です。と、立派な大人になれます。

◆和野虎也さん 王羲之の集字聖教序を組紙金泥で書いた力作。それも野線執筆法を使って単体で書いた着目点が素晴らしい理想郷です。

◆石井美空さん 書は、器用さで上手な字を学ぶだけではありません。誰かがかかっているような言葉でも、改めて書くことで、自分自身を促す目的が有ります。政治家の皆さんにも是非書を書いて、自らの心を育ててほしいですね。共生社会を築いてほしい理想郷です。

◆宮本桜希さん 水戸藩の藩主徳川齊昭公は、この文武両道を目標に弘道館を作りました。この水戸学の精神を胸の片隅において、広い社会に羽ばたいてほしいですね。心に意を得ている書です。

◆相馬隆希さん 昨年、私の出陣授業を受けられた方ですか？ 書道は深く深いです。不屈の精神で最後までゴールして欲しいですね。気持ちが爽やかに書かれています。

◆赤荻ひなたさん 茨城には筑波山や霞ヶ浦など、昔から風光明媚な名所があります。それらは県民の誇りです。良い言葉を書きつけてください。基本がしっかりとあります。

◆藤芳直生さん 「書は体を現す」と言います。真面目な性格が手に取るように分かる書です。きっと学校でも優秀なんでしょう。ほかの模範となつてより良い社会を目指してください。

◆久富莉歩さん 行草は、変化を旨とします。この中国清初の何昌基の行草は、正にその極地と言えましょう。多様な変化を忠実に写しつけて圧巻です。

◆斎藤悠一郎さん 鋭い起筆に自己に対する厳しさを感ずります。書は自分を正すための修行の様なものです。この集中力を生活に生かしてください。

## 茨城県知事賞

水戸英隆高3年 吹野 姫菜 (笠間市)



書道部の充実した青春の日々の集大成として、最後にこのような名譽ある賞を頂けたことを心から嬉しく思います。私の作品を選んでくださった先生方、今まで支えてくれた仲間、書道の先生方、そして応援してくる家族には感謝しかありません。これからも書道を通じて、一人でも多くの人に書道の素晴らしさを知ってもらえるように努力していきます。この度は誠にありがとうございました。

温然而恭、慨然而善、與人交久而能敬、榮且溺、以忘憂、郡縣禮請終不回、願高位厚祿、固如素、謙、

## 茨城県議会議長賞

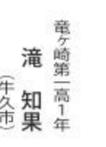
大成女子高2年 軍司 愛花 (那珂市)



宋万世之中地、歷十帝之上、奔流浩淼、煥乎萬古、同室操戈、人誅、其孝、文光輝、中興、與、

## 茨城県教育長賞

華々崎高1年 滝 知果 (牛久市)



五時之教、斯極、海不窮、飲河、

## 十方擧

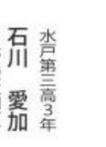
第四中3年 滑川 緋彩 (那珂市)



の流星 六年 福持 陽菜 (笠間市)

## 水戸市長賞

水戸第三高3年 石川 愛加 (常陸太田市)



山嶽吐精、海嶽踏光、

冬の流 星群 中二 海老澤 蒼空 (茨城町)



迷心の 小五 大高 優芽 (那珂市)



## 水戸市教育長賞

水戸英隆高2年 久富 莉歩 (水戸市)



新月生魄、送、東、安、方、破、五、六、漸、盤、桓、今、夜、吐、輪、

野香寒 蝶聚 悠一郎 (水戸市)



初秋 会沢 みみこ (日立市)



## 茨城県子ども会育成連合会理事長賞

豊浦小3年 音藤 妃南 (日立市)



柳河小2年 田中 佑季 (水戸市)



豊浦小1年 宇佐美 勇人 (日立市)



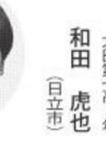
土星 小三 齊藤 妃南

るあひ 小三 甲 ゆうき

はと 飯んうさみゆうと

## 茨城新聞社長賞

大田第一高1年 和田 虎也 (日立市)



思君別雨、秋、不、能、忘、矣、

共生社会 中一 石井 美空



文武両道 六年 宮本 桜希



## 茨城書道美術振興会理事長賞

水戸第一高附属中2年 相馬 隆希 (水戸市)



結城東中1年 赤荻 ひなた (結城市)



友部小5年 藤芳 直生 (笠間市)



不屈の精神 中二 相馬 隆希

筑波の夕景 中一 赤荻 ひなた

美しい花 五年 藤芳 直生



